

ベルンの奇蹟 (2003)

DAS WUNDER VON BERN
THE MIRACLE OF BERN

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ スポーツ

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 117分

初公開日 2005/04/16

公開情報 エレファント・ピクチャー

【キャッチコピー】

信じていれば夢はかなう

【解説】

敗戦で国際的に孤立し、消沈していた戦後ドイツの国民に希望と勇気を与えた54年のワールドカップ優勝の出来事をモチーフに、父と子の絆の再生を綴った感動のファンタジック・ストーリー。監督のゼーンケ・ヴォルトマンは、元プロのサッカー選手だったとのことで、サッカー・シーンではリアルな臨場感が生み出されている。

1954年夏、敗戦後のドイツ、工業地帯エッセン。サッカーが大好きな11歳のマチアス。父は、先の大戦でソ連軍の捕虜となり、以後の消息は不明。居酒屋を営む母が一家の生計を立てていた。そんなマチアスの憧れは、地元のサッカー選手ヘルムート・ラーン。自分のことを息子のように可愛がってくれるラーンを、マチアスは心から慕っていた。不思議と彼が応援していると、ラーンは重要な場面で得点を決めた。そんなある日、マチアスの父リヒャルトが11年ぶりに帰ってきた。生きる希望をなくしていたリヒャルトは、戦後の新しい価値観になじめず伝統的な厳格さを家庭に持ち込もうとする。彼はマチアスのサッカーへの情熱も認めてくれなかった。せっかくラーンがワールドカップのドイツ代表チームに選ばれたというのに、リヒャルトはマチアスがラーンの応援に行くことも許そうとはしなかった。

【クレジット】

| | | | |
|----|--------------|-------------------|---------------------|
| 監督 | ゼーンケ・ヴォルトマン | Sonke Wortmann | |
| 製作 | トム・シュピース | Tom Spiess | |
| | ゼーンケ・ヴォルトマン | Sonke Wortmann | |
| | ハンノ・ヒュース | Hanno Huth | |
| 原作 | クリストフ・ジーマンス | | |
| 脚本 | ゼーンケ・ヴォルトマン | Sonke Wortmann | |
| | ロッフス・ハーン | Rochus Hahn | |
| 撮影 | トム・フェアアマン | Tom Fahrman | |
| 音楽 | マルセル・バルゾッティ | Marcel Barsotti | |
| 出演 | ルーイ・クラムロート | Louis Klamroth | マチアス・ルバンスキー |
| | ペーター・ローマイヤー | Peter Lohmeyer | リヒャルト・ルバンスキー |
| | ヨハンナ・ガストドロフ | Johanna Gastdorf | クリスタ・ルバンスキー |
| | ミルコ・ラング | Mirko Lang | ブルーノ・ルバンスキー |
| | ビルテ・ヴォルター | Birthe Wolter | イングリット・ルバンスキー |
| | サーシャ・ゲーペル | Sascha Gopel | ヘルムート・ラーン (ドイツ代表FW) |
| | ルーカス・グレゴロヴィチ | Lucas Gregorowicz | ポール・アッカーマン |

allcinema

| | | |
|-----------------|-----------------------|----------------------------|
| カタリーナ・ヴァッカーナーゲル | Katharina Wackernagel | アネット・アッカーマン |
| ペーター・フランケ | Peter Franke | ヨーゼフ “ゼップ” ヘルベルガー（ドイツ代表監督） |
| ジーモン・ファーフォーフェン | Simon Verhoeven | |